

ICTまだまだ不便！ 組合員から怒りやお困りの声続々！

SKIPコールセンターではなく「ヘルプデスク」の活用を！

市教組は、今年度も「学校ICT化に関するアンケート」を実施しました。機種更新で一定「快適になった」という意見もあるものの、不満の声も多数送られてきました。市教組は、これらの意見をもとに市教委に対して改善を求めています。

なお、アンケート結果は、以下のとおり。

※⇒明朝体表記は市教組の見解です。

1. 教職員用PCや周辺機器に関すること

校務系・学習系

- 顔認証に要する時間が大幅に短くなり、良くなったと感じるが…更新前があまりにも欠陥だらけだったので、もっと改良の余地はあると思う。
- 顔認証が大変。学習系から校務系に入るまでの時間がわずらわしい。スペックの向上を求む。
- 校務系に入るのにやはり時間がかかる。
- 学習系と校務系への接続・切り替えに時間がかかることが問題。
- 校務系に行かないとできないことが多くて不便。
- 校務系に入るのに手間がかかりすぎる。すぐログアウトするのの仕事の効率が悪くなる。
- SKIPがすぐログアウトする。
⇒校務系のログイン時間は60分に延長しているはずなので、回線が原因の可能性があります。ヘルプデスクに相談してみてください。
- 校務系の使い勝手が悪く、パスワードを何度も入力しなければならない。
⇒働き方改革の一環で、校務系システムの再構築が盛り込まれています。更新時には校務系に入った以後の業務システムでパスワード省略を組み込むように市教組として申し入れを行いました。
- 週案のSKIPでの入力がとてもやりにくく、時数の確認もやりにくい。
- 学習系で作ったデータを持ち出すのに手間がかかる。
⇒右クリックでロック解除し、15分以内にメールに添付して持ち出し先に送信して下さい。
- データをファイル連携していないとできないので不便。

- 学習系と校務系に分かれているため、わざわざ二重にログインしての作業効率が悪く、以前よりSKIP入力などに時間をとられるようになった。(日によっては校務系に入るために数十分かかる時もある)
- 学習系をベースに校務系を仮想デスクトップとした運用を行っているが、その結果として複雑で使い勝手の悪いシステムになっているように思う。
⇒校務系・学習系に分けるのは文科省のガイドラインがあるので仕方がないが、授業用タブレットの復活を求めている。
- SKIP連絡掲示板の「教育委員会より」「事務担当者用掲示板」に毎日、一般教員に関係のない連絡が多数送られている事象が続いており、本当に重要な連絡が見落とされかねない。
⇒連絡掲示板にフォルダを作ることは可能です。管理職に「要確認」のフォルダを作らせて、全職員が見なければならぬ連絡はそのフォルダに入れてもらい、そこで閲覧する仕組みにすればどうでしょうか。
- 学習系で共有フォルダに入れた画像ファイルが保護されると、共有フォルダに入れているデジタル教材(exeファイル)が正しく動作しない。改善してほしい。
⇒共有フォルダに入れると15分でファイルがロックされてしまうので、One DriveかTeamsでの保存をおすすめします。

- カスタマイズが低く、最適化ができないため無駄な作業が発生する。
- 単語登録ができないため、外字の名前等を毎回検索しないといけないのが手間である。
⇒昨年度の市教組の要求により、2月から外字登録できます。
- Teamsのファイルで計画案を共有するなど、便利に活用できているが、なかなかつながらないなどの不具合も多い。Wifiがないので職員室でしか使えないのも残念である。

インターネット

- 食育のための情報を得るために各種機関へアクセスしてもブロックされているため役に立たない。結局、自分のスマホで調べることに…。府の機関、国の機関など公的なHPにはアクセスできるようにしてほしい。

- インターネットにつながる時に制約が多すぎて、研修会などには使えないのが残念である。(会費を払った研修会もログインできない。解除するためには、管理用PCで管理職に1つのURLごとに許可がいる。)
- 児童の学習者用端末では見ることのできるサイトが、教職員用PC(学習系)で見ることができない場合がある。子どもは見れるのに、大人が制限される理由がわからない。
(例)家庭科の授業で、献立を調べる際に料理情報サイトを活用した。教職員用PCではブロックされるので、教材研究の際に見ることができず困った。
⇒教員用と学習者用でフィルタリングソフトが異なるのが原因で、今のところ対処できないようです。
- 学習に必要なサイトがすぐにブロックされて見れない。
⇒教員用でのブロック解除は管理用PCから行ってください。学校単位で見れるようになります。学習者用で子どもに見せたいサイトがあるときは、ヘルプデスクに電話をしてください。市内全部の学校が見ることができるようになります。ただ、ブロック解除を要請しても危険サイトと見なされれば、ブロックは継続します。
- ブロックされるHPが多く、検索するのに不便。校務系のときにHPが見にくく、コピペできないのが不便。
⇒市教委の担当部署も把握している事例です。文科省のガイドラインにより、解決ができない問題です。

メール

- 外部(拠点など)にメールを送る際、何度も学校長に言いに行かねばならず困っている。その後、承認され、確実に送られているのかがわからない。
- 日々、開封しないといけないシステムが多岐にわたっているため、管理職が全て確認しきれていないことがよくある。どこにどれだけ確認事項があるのか、一目で分かるようにしてほしい。
- 様式集はSKIPにあるが送るのはOutlookを使用など、校務系と学習系を何度も行き来しないと使用できないものもある。

- 校務系で作った以前からの書類があるのに、学習系から市教委へ送らなければならないのが大変。
⇒市教委がSKIPで送ってきた文書の回答は、SKIPでの返信にするよう、要請中です。労働安全衛生協議会や勤務労働条件に関する交渉でも提案していきます。
- Windows メールアドレスの確認が不定期であるので、そのたびに時間が取られる。

持ち帰り仕事

- PCを自宅に持ち帰って作業しようと思っても自宅でつながらない(校務に入れない)ことがあり、役に立たなかった。
⇒ルーターによってはつながらないものがあるようです。ヘルプデスクに電話して、設定変更をしてもらって下さい。
- 自宅へ持ち帰れるのは、家庭があり子育て中の身には助かる。
- 更新によりPCが大きく重くなったので、持ち帰って仕事したい時に大変になった。
- 自宅へ持ち帰り、テレワークをしようとした時、インターネットにはつながっているのに、共有フォルダ(学習系)にアクセスできない時がたびたびあった。
⇒アクセスできる時、できない時の時間帯などの状況をヘルプデスクに伝えて下さい。
- セキュリティが強く、Teamsは家のPCから開けないので不便。
⇒ガイドラインにより家のPCからアクセスできません。

授業で

- 教室からオンライン授業をする際、教職員用PCを使用することになったため、授業でパワーポイントなど映像を見せて使っていた教員は、同時にそのPCで黒板に投影しつつ、オンライン画面も生徒側に映らないように配慮しなければならず、一度に大量の作業をこなさなければならないので、大変困っている。また不具合の対応に追われては、授業も止まってしまうので、それが怖くて同時作業に抵抗がある教員も多い。
- 授業の視聴の乱れは、ほぼなかった。
- オンラインで研究発表をしたりして、活用できたことも多かった。
- 校舎の端の教室は、1~3Fすべてつながらなくて困っている。
⇒ヘルプデスクに電話して下さい。
- 個人持ちのPCでオンライン授業をしたら画像や音声途絶えることはないのに、校務支援からだ途絶えることがある。オンライン授業ができるスペックではないのでは？

アップデート・パスワード

- 忙しい時期になると、どうしてもダウンロードが遅くなったり、PCが固まったりするので困る。
- アップデートやパスワード更新が必要なことはわかるが、忙しい時に重なって困ることがある。
- パスワードの変更が多すぎる。表示されているCtrl + Alt + Endではないため戸惑う。(Fn + Ctrl + Alt + End)
⇒Endキーが独立していない機種があります。Endが他の文字と共用の場合はFnキーを押す必要があります。
- パスワードの変更の期間が90日?だったか、し忘れた人がその後大変そうだった。
- PCを普段使わない教職員のパスワード変更のタイミングに気がにくい。気付いたときには切れてしまっていて困る。
- ネットワークの更新がうまくできないことがある。
⇒ハードディスクの容量が原因の場合があるので、ヘルプデスクで確認して下さい。

不具合・ICT支援員・コールセンター

- PC関係に長けている方がいいが、全校がそういう訳ではない。支援員も派遣されているが、管理職の仕事補助などをしていくことが多く、本来、何のために派遣されているのかが分からない。市教委から何をしてもらおうのか、はっきりとした指示が必要だと思う。
- 専門的なことが多くあり、難しいことがあった。しかし、詳しく教えて下さる支援員の方がいたので、分かりにくいことはすぐに聞くことができた。
- 機械の操作がうまくいかなくて、忙しい時など色々教えてもらいながらやっているが、機械に使われているような気になることがある。
- トラブルがあった時は事務作業が止まってしまうので困るが、便利な部分もあるし、ヘルプデスクなどがあり心強い。
- 不具合多い。修理対応する暇がない。コールセンターに電話しようと思っても、時間外でつながらない。
- SKIPコールセンターが年度末・始めはパンクしてしまい、返事に2日かかる。これでは設定に困ったときなど間に合わない。(年度毎に処理しなければならない作業など)
- 週案作成でSKIPコールセンターに電話してもなかなかつながらなかった。専門の方が学校にいてくれたら心強い。
- 転退任、転入等のある4月当初、初期設定に膨大な時間をとられる。不具合も多く、サポートセンターもつながりにくい。PC

に関する操作方法が多岐にわたっているので混乱する職員も多い。業務軽減になっているか疑問。

- ⇒0120-864-506は代表の番号なのでつながり難いことが多いです。0120-864の後に校務支援・統合認証・勤務情報システムについては5061、学びのポータル・協同学習支援(Teams)は5062、次世代学校支援(スマートスクール)は5063、人事給与システムは5064とダイレクトにかけてみて下さい。
- PCを使っている時に、急に切断して使えない時がある。
- 常に遅い。よく接続が途切れる。
- 電源がすぐに落ちたり、フリーズしたりで仕事がすすまない。
⇒回線の問題、またはハードディスク破損の可能性がありません。ヘルプデスクに電話して下さい。

周辺機器や教職員用PCのその他全般的なこと、学習者用端末などについては、次号Part2に掲載します。

接続端末等の管理、各学校のネットワーク配線の管理、児童数やクラス数増減に伴う端末等の増減や移設情報の管理、無線アクセスポイントや端末の通信接続状況の管理については、

「教育情報ヘルプデスク

06-6115-6189」

までお問い合わせ下さい。

※SKIPの文字が「細くなった」「見えにくくなった」という問題はMicrosoft Edgeが原因ということが判明しています。他のシステムに影響を引き起こさないことが確認でき次第、フォントを元に戻すとのこと。

※バージョンアップにより生じたフォルダのグルーピング(配置順)の問題については、元の順番に戻せるか、対応方法を模索中とのこと。